

A飼料 アスタキサンチン・セレン酵母混合飼料

アスターアルファ

アスタキサンチンの抗酸化作用により母体を活性酸素から保護し、
正常な繁殖機能を維持します

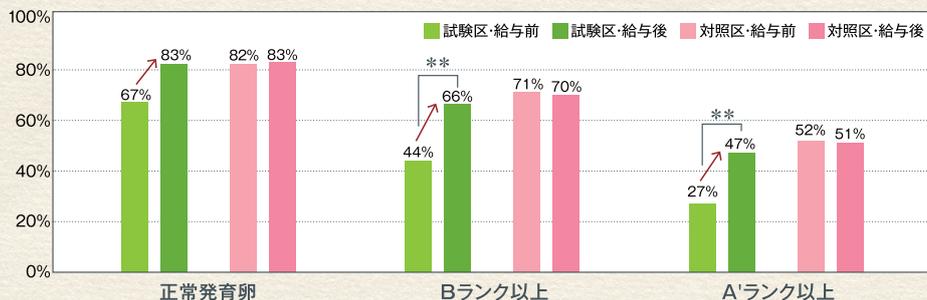
個別給与に便利な1kg包装です



ET供卵牛へのアスタキサンチン給与例

方法: 試験前の採卵成績が悪いET供卵牛に、採卵40日前からアスタキサンチン50mg/頭/日 (アスターアルファ50g相当) を経口給与。 ※対照区は採卵成績が良好な群。

結果: アスタキサンチンの給与によりA'ランクの比率が27%から47%に改善し正常群と同等の採卵成績となった。



(**: $p < 0.01$) (石川県能登畜産センター)

アスタキサンチンとは?

- サケの筋肉や卵(イクラ)、マダイの表皮、エビ・カニの甲羅などに広く分布する赤色の色素(カロテノイド)です。
- アスタキサンチンは自然界最強クラスの活性酸素消去能を有し、体内で過剰に発生する活性酸素から細胞膜を保護し、細胞を正常な状態に保つ働きがあります。
- 最近では健康食品や化粧品などにも用いられている話題の抗酸化素材のひとつです。
- アスターアルファにはアスタキサンチンを高濃度に含有する、ファフィア酵母(飼料用酵母)を配合しています。

活性酸素とは

さまざまなストレスによって体内で発生することが知られており、時に細胞にダメージを与え、動脈硬化、ガンなどの生活習慣病の一因となっています。母牛や母豚のように代謝が活発に行われる状態では活性酸素も多く作られ、いろいろな体内成分を酸化していると予想されます。体内に進入した病原菌などを抑える働きで生態防御に活躍しますが、量が多くなると体の特に脂質や蛋白質を酸化して体に害を与えるものになります。

給与方法

次の給与量を目安に給与してください

鶏・豚・牛用飼料に0.1~1%を目安に混合する。

繁殖和牛:1日1頭当たり50g、乳牛:1日1頭当たり20~50g、母豚:1日1頭当たり25g

含有する飼料添加物の名称

ビタミンC

原材料名等

小麦粉、ファフィア酵母、パラコッカス菌体末、炭酸カルシウム、パン酵母(セレン入り)、クエン酸

(1) 当該混合飼料に含まれるセレンの量……10ppm

(2) 飼料への当該混合飼料の混入限度量……3%

使用上の注意

- 開封後は早めに使い切ること。
- 飼料等に混合する際は、防護具(マスク、眼鏡、手袋等)を着用し、粉塵等を吸い込まないようにすること。
- 使用済みの袋は放置せず、地方公共団体条例等に従い適切に処分すること。

保存方法

- 高温・多湿・直射日光を避け、食品等と区別し、小児の手の届かない場所に保管すること。
- 開封後は保管場所に戻し、必ず袋口を輪ゴム等でしっかり締めておくこと。

包装

10kg箱入(1kgアルミ袋×10袋)